

# レンタル品・服装・持ち物についてのご案内

## ◆レンタル品について

当ツアーでは、雨天時のレインウェアやスワロフスキー双眼鏡、AIGLE社製長靴といったプロが選んだこだわりの装備を滞在中ご利用いただけますため、**ツアーの参加に際して特別な装備をお客さまご自身で購入いただく必要はございません。**

アクティビティへ出発前にお客さまがお持ちの服や靴などの確認をさせていただき、必要に応じてレンタルいたします。

野生動物の観察に必須の双眼鏡は世界最高峰の性能を持つスワロフスキー双眼鏡をレンタルいたします。

※ツアーを安全に催行するため、下記レンタル品はすべてのお客さまを対象に準備をさせていただきます。  
天候等の都合で一部レンタル品を使用しない場合でも返金はございません。あらかじめご了承ください。

## ▼ツアー代金に含まれるレンタル品

- ・スワロフスキー双眼鏡
- ・レインウェア（ポンチョ）
- ・AIEGLE社製長靴

※上記以外の装備はレンタル品に含まれておりません。  
必要な場合はお客さまご自身でご準備をお願いします。



レインウェアの着用イメージ



スワロフスキー双眼鏡



AIEGLE社製長靴

## ◆服装、持ち物について その1

服装は**レイヤリング（重ね着）**が基本となります。

気温や汗のかき具合に応じて脱いだり着たりの調節をこまめに行うことで汗冷えを防ぎます。

アクティビティ(野生動物観察)は車で移動後、下車して1か所に留まって観察することが多く、長い距離・時間を歩くことはほとんどございません。そのため、同じ場所でじっとしていても寒くない服装が望ましいです。

なお、下記の通り**6月でも鶴居村は本州の真冬並みの気温となりますため、防寒用の上着を忘れずご持参いただきますようお願いいたします。**

参考（鶴居村の平均気温）6月：平均 12.9度、最低 8.2度、最高 18.6度

### ・ ベースレイヤー（肌着）

ワークマンのメリノウール混のアンダーウェアがおすすめです（メリノウールは消臭、速乾性に優れております。）

メリノウールでなくとも、**保温、吸湿、速乾性**に優れたユニクロのエアリズム等、ポリエステル系を推奨いたします。

（コットン100%は乾きにくく汗冷えの元になるため極力避けてください。）

### ・ ミドルレイヤー（肌着と上着の間に着ていただくもの）

フランネルシャツ、フリース等を用意し、**気温等に応じて使い分ける**と便利です。

着脱しやすい前開きチャックのものがおすすめです。

### ・ インナーダウン（防寒用に上着とミドルレイヤーの間に着ていただくもの）

**防寒用に持参を推奨**しております。

メーカーはユニクロのウルトラライトダウン等で問題ございませんが、着脱しやすい前開きタイプのものがおすすめです。

### ・ レインウェア（ポンチョ）

ヒッコリーウィンドから**レンタル可能なため購入は不要**です。

## ◆服装の例 (イメージ)



## ポイント

- ★綿素材は避ける  
(速乾性が無いため、汗冷えの恐れがあります。ジーンズも避けてください)
- ★蛍光色は避ける  
(動物が逃げてしまいます)
- ★黒色の帽子、上着は避ける  
(アブやハチ等がたくさん寄ってきてしまいます)
- ★白色の服装は避ける  
(自然に溶け込まず目立ってしまいます)
- ★帽子はトレッキングハットがおすすめです。  
(首も日差しから守れます。ひも付きがおすすめです)
- ★上着は前開きで着脱が楽な物がおすすめです。  
(気温により2種類くらいを使い分けるとよいです)
- ★長靴レンタル付き  
(新しくトレッキングシューズを購入いただく必要はございません)

## ◆服装、持ち物について その2

帽子：日差しから顔や首を守ってくれるトレッキングハットがおすすめです。

靴：履きなれた歩きやすい靴でご参加ください。（サンダル等は不可）

アクティビティ実施中は長靴がレンタル可能なため、新しくトレッキングシューズ等を購入いただく必要はございません。

手袋：レンタル品に含まれておりませんため、お客さまご自身でご準備をお願いします。防水仕様で風を通さないタイプのものがおすすめです。

靴下：厚手の素材を推奨しております。（ワークマンのメリノウール素材のものがおすすめです。）

カイロ：気温が低い場合、野外のガイド中は手足が冷えますのでカイロの持参を推奨しております。（メーカーは桐灰のものを推奨しております。）

リュック：アクティビティ中は車に置いておけるのでショルダーバックやエコバックでも良いです。

予備の上着やタオル、水筒が入るくらいのサイズのものがおすすめです。

カメラ・双眼鏡：持参いただければ安藤氏から写真撮影に関するレクチャー、アドバイスを受けられます。

双眼鏡は世界最高峰の光学性能を持つスワロフスキー社製のものを一人ずつお使いいただけます。

水筒：保温可能な物をおすすめしております。

虫よけ、虫刺され：液状（リキッドタイプ）のものもスプレーのものも機内へのお持ち込みは可能です。普段使い慣れたものをお持ちください。

安藤誠氏が推奨する虫刺され薬は奥田製薬社製の「マニューバ」です。

アンテドラッグステロイドを配合したお薬で、11の成分が虫さされのしつこいかゆみや湿疹、かぶれなどにしっかりと効きます。

なお、ハッカスプレーは匂いが強すぎて自然の香りをお楽しみいただく際の妨げとなりますので極力お控えください。

## ◆服装、持ち物について その3

その他：日焼け止め、サングラス、タオル等

※お泊りのロッジでは、アメニティの提供がございません。ロッジに用意があるのが、**タオル（フェイスタオル・バスタオル）のみ**となります。  
歯ブラシ、パジャマ、普段お使いのシャンプー、リンス、（男性でしたら髭剃り）等が必要な場合はご自身でご準備をお願いいたします。

※ご案内する各温泉施設にはシャンプー、ボディソープの備え付けがございます。